

## 記者発表資料

発表年月日	送信枚数	発信元
令和6年5月29日	9枚 (本紙含む)	上郡記者クラブ事務局 担当：上岡 TEL：0791-52-1112 FAX：0791-52-5172

### 上郡町議会定例会の開催

5月29日（水）に議会運営委員会を開催し、6月定例会の会期を6月4日（火）から6月14日（金）の11日間と決めた。

一般質問は、6月4日、5日、6日の3日間。議会中継はケーブルテレビでも放送。

■日時 令和6年6月4日（火）～ 令和6年6月14日（金）の11日間

■場所 上郡町役場 4階 議場（赤穂郡上郡町大持278番地）

■会議に付すべき事件 議事日程のとおり

#### ■問い合わせ先

部署：上郡町議会事務局

住所：赤穂郡上郡町大持278番地

TEL：0791-52-3512 FAX：0791-52-6650



さわやかに歴史と未来の出逢うまち 上郡町

## 令和6年6月上郡町議会定例会日程

月 日	曜日	内 容
6 / 4	火	会議録署名議員の指名～諸報告、一般質問
5	水	一般質問
6	木	一般質問、議案説明及び表決、補正予算説明
7	金	休 会
8	(土)	休 会
9	(日)	休 会
10	月	休 会
11	火	休 会
12	水	休 会
13	木	補正予算表決、追加議案説明及び表決
14	金	補正予算表決、追加議案説明及び表決

# 令和6年6月上郡町議会定例会議事日程

(令和6年6月4日開会)

日程	議案番号	議 事 日 程
		議会運営委員長報告
1		会議録署名議員の指名
2		会期決定の件
3		町長挨拶（提出案件に対する説明）
4		執行状況及び諸報告
5		議会活動報告
6		常任委員長報告
7		請願書(第2号)の件
8		一般質問
9	報告第2号	令和5年度上郡町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告の件
10	報告第3号	令和5年度上郡町下水道事業会計予算繰越報告の件
11	承認第3号	【専決第3号】 専決処分したものにつき承認を求める件（上郡町税条例の一部を改正する条例制定の件）
12	承認第4号	【専決第4号】 専決処分したものにつき承認を求める件（上郡町都市計画税条例の一部を改正する条例制定の件）
13	承認第5号	【専決第5号】 専決処分したものにつき承認を求める件（上郡町国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定の件）
14	承認第6号	【専決第6号】 専決処分したものにつき承認を求める件（令和6年度上郡町一般会計補正予算（第1号）の件）
15	承認第7号	【専決第7号】 専決処分したものにつき承認を求める件（令和6年度上郡町一般会計補正予算（第2号）の件）
16	議案第30号	辺地に係る公共的施設の総合的な整備に関する財政上の計画策定の件
17	議案第31号	兵庫県市町村職員退職手当組合理約の変更の件
18	議案第32号	兵庫県町議会議員公務災害補償組合理約の変更の件
19	議案第33号	兵庫県後期高齢者医療広域連合理約の変更の件

20	議案第34号	上郡町の合併についての意思を問う住民投票条例を廃止する条例制定の件
21	議案第35号	上郡町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例制定の件
22	議案第36号	上郡町福祉医療費助成条例の一部を改正する条例制定の件
23	議案第37号	上郡町本社機能立地等を重点的に促進すべき区域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部を改正する条例制定の件
24	議案第38号	上郡町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件
25	議案第39号	上郡町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件
26	議案第40号	上郡町公共下水道条例の一部を改正する条例制定の件
27	議案第41号	令和6年度上郡町一般会計補正予算の件

令和6年6月上郡町議会定例会

一般質問通告書及び質問事項

質問者	質問の要旨	掲示物	答弁を求める者
<p>(1) 三浦 義人</p>	<p>1. 令和5年度上郡町地域防災計画について</p> <p>① 1月に発生した能登半島地震で甚大な被害が出た中で水道設備の被災は、11万戸が断水し4月に入っても5000戸あまりが解消されていない状況で、飲み水や生活用水などで厳しい避難生活を強いられている。 地震に限らず風水害などの被害をできる限り抑え“命の水”を守る施策を問う。</p> <p>② 災害時における上水道設備の耐震化と老朽化の現状と対策を問う。</p>	<p>—</p>	<p>町 長</p>
	<p>2. 消滅可能性自治体に分類されたことについて</p> <p>日本の地域別将来人口推計に基づき、民間の有識者でつくる「人口戦略会議」が4月24日に公表した報告書で、県内の自治体では13市町が将来的に「消滅可能性自治体」になると分類されたことについて問う。</p>	<p>—</p>	<p>町 長</p>

質問者	質問の要旨	掲示物	答弁を求める者
(2) 佐野 廣一	1. 消滅可能性自治体について ① 将来推計人口で、2070年には外国人が総人口の1割を占めるといわれるが、外国人受け入れに対する町の考えを問う。 ② 全体の63%の自治体は、日本語教育や行政情報の多言語化等に取り組んでいると回答しているが町の対応は。(久崎の日本語学校のような) ・本年施策の外国語教育、国際理解教育の進捗は。	-	町長 教育長
	2. 旧高田幼稚園跡の売却について ① 町では住民相互の交流を奨励していなかったか。また、売却後は事務所所在地を変更して交流広場を継続したいとの意向であると聞いているが。 ② 売却後の(部分)使用等については、購入事業者と交流広場「たかた」協議会とで話し合えとの町の回答をもらっているが、協議会任せなのか。 ③ 現在喫茶「モリンガの里」で使用している職員室、調理室は、返却時に原状復帰と契約書ではなっているが、これは町と協議会の契約であって相手は事業者と書いてないが、どうなるのか。 ④ TVやマスコミに取り上げられる事が多かった喫茶「モリンガの里」は交流広場「たかた」協議会のシンボルとして売却後も継続していくために協議会の中では動いているようだが町の後援は考えられないか。 ⑤ 本年度から非常に厳しくなってきた「ふるさと納税」の切り札として、モリンガ商品を積極的に取り入れる考えはないのか。	-	町長
	3. コウノトリの住む町高田について ① コウノトリが本年は営巣をしたが除去されてしまったが、除去の理由は。 ② 巣材除去には「現状変更許可」が必要だが。 ③ 除去以外の方法の交渉を関電と行ったのか。 ④ 道路上に営巣のための枝等が落とされているのを見て、どう感じたのか。また、作業後の現状確認はしたか。 ⑤ 今回の除去を知った住民は町に対しどう思うか考えての行動だったのか。 ⑥ 町長は、今回の営巣除去の報告をもらっているのか。 ⑦ コウノトリが高田地区に定住することで、町おこしの一環としていきたい。そのために人工巣塔を建てたり、ビオトープを整備する等の方策を考えてみたいが、どう思うか問う。	-	町長 教育長

質問者	質問の要旨	掲示物	答弁を求める者
(3) 澤田 正治	1. 産廃処分場建設計画の状況について ① 産廃処分場建設計画の現状について問う。 ② P F A Sによる水質汚染について問う。	—	町 長
	2. 支援の必要な人への取り組みについて ① 認知症支援について問う。 ② 独居・老々高齢者への取り組みについて問う。 ③ 後期高齢者への取り組みについて問う。 ④ 支援の必要な児童・生徒への取り組みについて問う。 ⑤ 生活困窮者への支援について問う。	—	町 長
(4) 田淵 千洋	1. 子育て支援について ① 学校給食の無償化についての見解を問う。 ② 小学校の開門時間についてに対応を問う。	—	町 長 教育長
	2. 自治会等のデジタル化について 広い年代層や多様な人材が地域活動に参画できるように、デジタル技術の活用が必要と考えるが見解を問う。	—	町 長
	3. 地域防災力の向上について 気象防災アドバイザーの活用についての見解を問う。	—	町 長

質問者	質問の要旨	掲示物	答弁を求める者
(5) 河井 正人	1. 防災対策について ① 地域で災害に対処するための自主防災組織の現状を問う。 ② 地域の防災力を向上させるためには、地域に合った活動ができる組織が必要である。単位自治会の組織編成状況を問う。 ③ 地域防災力を高めるための、町の対策を問う。 ④ 災害時、要支援者を守る、町の取り組み状況は。	—	町 長
	2. 民生・児童委員について ① 高齢者・児童・障がい者などの住民相談を行政につなぐパイプ役である民生・児童委員の現状と課題を問う。 ② 地域との連携について。 ③ 任期について。	—	町 長
(6) 井口まさのり	1. 通学路の安全確保について 通学路の安全性について問う。	有	町 長
	2. 町内で行われている募金活動について ① 町としての対応を問う。 ② 町長の考え方を問う。	有	町 長
	3. 有機農業実施計画について 必要性を問う。	—	町 長

質問者	質問の要旨	掲示物	答弁を求める者
(7) 松本じゅんいち	1. 産廃問題について 町民の思いや感情を鑑み、町長の信念を問う。	-	町 長
	2. ごみの減量化について ① 減量化についての見解を問う。 ② SDGs との関連を問う。 ③ 生ゴミ削減の取組みを問う。	-	町 長
	3. 人口減少対策について ① 人口減対策に結婚支援を積極的に進めている自治体がある。町の見解を問う。 ② これまでの支援策は。 ③ 今後の進め方を問う。	-	町 長
(8) 米田 浩樹	1. 産廃阻止に向けた町の姿勢を問う ① 赤穂市長・備前市長との産廃建設反対首長連絡会議や県知事、県・国会議員との意見交換を問う。 ② 「オーガニックビレッジ」宣言をした上郡町に巨大産廃の建設は合わない。 ③ 町役場内部各課間の産廃問題での連携を問う。	-	町 長
	2. 学校体育館にエアコン設置を ① 学校体育館の使用目的は。 ② 体育館の夏季の高温対策、冬季の低温対策は。 ③ エアコン設置の財源はあるか。	-	町 長
	3. 上郡町を盛り上げる施策の進捗は。 ① 観光協会・観光案内所の発信と活用は高まっているのか。 ② 農業者は町の電対応で町への協力意欲が低下しているが、有機農産物の生産は増えているのか。 ③ 豊かな自然環境を町内外に売り出そう。	-	町 長